



パイプオルガン・チェンバロ講習会 2018

入門コース・初級コース

受講生募集要項

パイプオルガン・チェンバロのレッスンを、年間4回実施します。

まずは入門コースで基礎を学び、希望者は進級試験を経て初級コースへと、ステップアップが可能です。

講師の大塚直哉さん（当劇場オルガン事業アドバイザー）のもと、みなさんも古楽器に挑戦してみませんか？



* 講習会の様子 *

“楽器のイロハ”を学ぶ

入門コース

(コース期間/1年間)

パイプオルガン、チェンバロを初めて触れる方のためのコースです。レッスンは、各楽器別のグループレッスンで行い、楽器の仕組みや奏法を学びます。

【応募資格】鍵盤楽器経験者で、パイプオルガンまたはチェンバロを初めて習う方。

【募集人数】各楽器 10 名程度 ※どちらかの楽器を選択ください。コース途中で楽器変更はできません。

【選考方法】書類審査 ※応募者多数の場合は、抽選となります。

【受講料】一般 12,000 円 / 高校生以下 7,000 円

※受講料は、受講確定通知後に納入いただきます。納入後はいかなる理由があっても返金いたしません。

※その他、テキスト代と郵送料が必要となります。テキスト「クラヴィス」(3,000 円)をお持ちでない方は受講確定後に購入いただけます。



進級希望者(要実技試験)



定員に余裕がある場合は、再度受講できます。

本格的な指導を受ける

初級コース

(コース期間/2年間)

オルガンまたはチェンバロを本格的に学ぶコースです。

年 4 回の個人レッスン(1 人 30 分程度)で、独奏のほか、器楽や声楽とのアンサンブルを学びます。年度末にはホールで発表会を行い、2 年目の終了時には初級認定ディプロマを発行します。

【応募資格】当講習会入門コースを修了または同等のパイプオルガン・チェンバロの演奏経験のある方で、J.S.バッハの三声のシンフォニア程度を自分の力で譜読みすることができ、十分な練習時間を確保できる方。

【募集人数】若干名 ※応募者多数の場合は、宮崎県在住者を優先します。

【選考方法】課題曲による実技審査 ※詳細はお問い合わせください。

【実技審査日】平成 30 年 2 月 18 日(日) ※詳細は応募締め切り後、こちらから文書にて案内します。

【受講料】一般 18,000 円 / 高校生以下 13,000 円

※上記は 1 年間の受講料です。また、受講料は 30 年度以降、変更する可能性があります。

※受講料は、受講確定通知後に納入いただきます。納入後はいかなる理由があっても返金いたしません。

初級コース修了レベルの方の受講を対象とした、オルガン、チェンバロの公開レッスンです(有料、各回 2 時間程度)。

課題曲

【29 年度課題曲】

7 月 オルガン：J.S.バッハ「オルガン小曲集」 チェンバロ：ラモー「クラヴサン曲集」

10 月 オルガン：フランクのオルガン曲 チェンバロ：J.S.バッハ「フランス組曲」

2 月 オルガン：ブクステフーデのオルガン曲 チェンバロ：フローベルガーの曲

※詳細は、劇場 HP でお知らせしています。

※30 年度テーマは 1 月以降に当劇場ホームページにて発表します。

ワークショップ (中級相当)

専門性を高めたい方へ

上級コース

(コース期間/2年間)

パイプオルガンまたはチェンバロを専門的に学び、宮崎県でこれらの楽器とその音楽の普及に貢献できる方の育成を目的としたコースです。年度末にリサイタルを行い、2 年目の修了時には、上級認定ディプロマを発行します。

※詳細は、「上級コース」の募集要項をご覧ください。

日 程

【年間スケジュール】※スケジュールは変更になる場合もあります

	日 付
第 1 回	平成30年 4月6日(金)～8日(日)
第 2 回	7月27日(金)～29日(日)
第 3 回	10月12日(金)～14日(日)
第 4 回	平成31年 2月28日(木)～3月3日(日) ※第 4 回の最終日に初級コース受講生発表会(一般公開)を行います。

【講習会期間中スケジュール例】

上:第1～3回	金曜日	土曜日	日曜日
下:第4回	木曜日	金曜日	土曜日
午前 (10:00～12:00)		レッスン ③	レッスン ⑥
午後 (12:00～16:00)	レッスン ①	レッスン ④	入門コース グループレッスン ※第 4 回は、土曜日に予定しています。
夕方 (16:00～19:00)	レッスン ②	レッスン ⑤	
夜 (19:00以降)		課題曲 ワークショップ	

※初級・上級コースのレッスンは、①～⑥のいずれかの時間に入ります。
※第 4 回の日曜日は、初級コース受講生発表会を行います。

講 師



大塚直哉 Naoya Otsuka (当劇場オルガン事業アドバイザー)

東京藝術大学大学院チェンバロ専攻を経て、アムステルダム音楽院オルガン科およびチェンバロ科を修了。バッハ・コレギウム・ジャパンやアンサンブル・コルディエなどのアンサンブルにおける通奏低音奏者としての活動のほか、オルガン、チェンバロ、クラヴィコードのソロ奏者としても日本やヨーロッパなどで活発に活動を行っている。現在、東京藝術大学准教授、国立音楽大学非常勤講師、宮崎県立芸術劇場オルガン事業アドバイザー。またオルガンやチェンバロ、クラヴィコードなどむかしの鍵盤楽器に初めて触れる人たちのためのワークショップを各地で行っている。「アンサンブル コルディエ」音楽監督。NHK-FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。

大塚直哉ホームページ <http://homepage3.nifty.com/utremi/>

申込み方法・期限

*裏面の申込用紙をご記入のうえ、下記まで郵送・FAXまたはご持参ください。

宮崎県立芸術劇場ホームページ(<http://www.miyazaki-ac.jp>)からもお申込みできます。

*申込み期限は、**平成30年1月7日(日)必着**とします。

入門コースの受講可否通知は3月初旬に、初級コース審査の詳細については2月初旬に、申込者全員に文書にて案内します。

申込み・問合せ先

〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地

(公財)宮崎県立芸術劇場 「パイプオルガン・チェンバロ講習会2018」係

TEL: 0985-28-3208 FAX: 0985-20-6670

～ 受講生の声 ～

- ◇パイプオルガンを通して、バロック音楽を垣間見ることができ、大変貴重で、贅沢な体験をさせていただきました。
- ◇大塚先生のレッスンでは、チェンバロから、多彩な音色と豊かな音楽を間近に感じることができ、感動の連続でした。
- ◇ピアノとは弾き方も感じ方も違って難しい挑戦ですが、毎回新たな発見があり楽しい時間を過ごすことができました。

パイプオルガン・チェンバロ講習会 2018 入門・初級コース 受講申込書

希望コース	入門コース ・ 初級コース		
受講希望楽器	オルガン ・ チェンバロ		
氏名	フリガナ	年齢	性別
		歳	男 ・ 女
学校名・学年または職業			
住所	〒		
電話番号	T E L:	<input type="checkbox"/>	
	F A X:	<input type="checkbox"/>	
	携帯電話:	<input type="checkbox"/>	
E-mail	<input type="checkbox"/>		
<p>※講習会に関わる緊急連絡をする場合があります。その際の連絡先をT E L、F A X、携帯電話、E-mail のいずれかから1つ選び、右側にある「□」にチェックを入れてください。また、E-mail を選択された方で、迷惑メール対策などでドメイン受信指定をされている方は「@miyazaki-ac.jp」からのメール受信ができるよう設定してください。</p>			
受講歴	過去に当講習会を受講したことのある方はコース名・受講楽器と受講年度をご記入ください。		
<p>※当講習会に初めて申し込む方のみご記入ください。</p> <p>音楽歴</p> <p>※記入欄が足りない場合は、任意様式で提出可。</p>	<p>師事した(している)先生など、特に鍵盤楽器については詳しくご記入ください。また、他館での講習会・ワークショップ参加歴がある方はそちらもご記入ください。</p>		
<p>志望動機</p> <p>※記入欄が足りない場合は、任意様式で提出可。</p>	<p>受講申込みの志望動機やこの講習会で何を学びたいかをご記入ください。</p>		
<p>参加不可能な時間帯</p> <p>※初級コースのみ</p>	<p>講習会期間は全日程空けていただくことを原則としますが、お仕事や学校の都合等やむを得ない事情で避けたい時間がある方は、曜日・時間帯と理由をご記入ください。 (例：平日は学校のため、夕方6時まで× など)</p>		
<p>テキスト購入希望</p> <p>※入門コースのみ</p>	<p>当講習会のテキストとなる「クラヴィス」をお持ちでない方は、必ず購入ください。</p> <p>購入希望 ・ 購入しない(既にお持ちの方のみ)</p>		